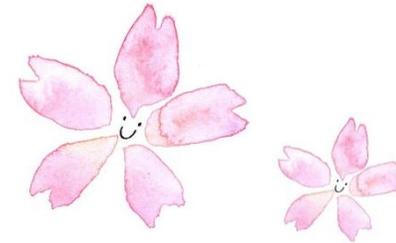




これまでの取り組み

Activities of NWCSC

『ぱぁとなー』としての活動って？



『ぱぁとなー』は公的機関として様々な取り組みをしています。
なかでも、新聞等で大きく取り上げられた活動が2つあります。

1. 鳴門市、藍住町パートナーシップ支援協定の締結

DV被害者救済支援は、広域支援が不可欠です。

なぜなら、『ぱぁとなー』には、近隣市町村より「地元役場にDV相談窓口がない」と来所する被害者や、地元役場では知人に会うため相談しづらいとのことで、わざわざ他市より相談窓口を訪れる人、あるいは、加害者から逃れるため遠隔地より逃げて来る被害者もいるからです。

そこで4月から、隣接する藍住町と「鳴門市、藍住町パートナーシップ支援協定」を結び、双方におけるDV被害者の保護と相談支援業務を連携していくことを取り決めました。

今後は、近隣の市町村に支援のネットワークを広げ、県北部からDVをなくす環境整備を一層進めていきます。

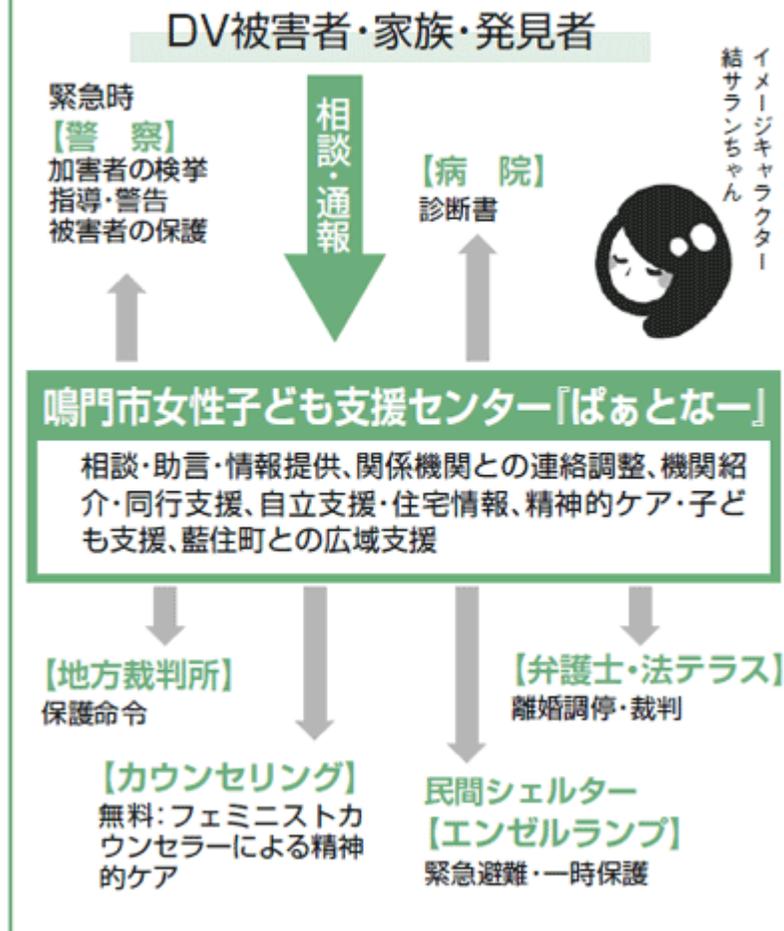


2. 民間シェルターとの委託契約締結

緊急避難が必要な被害者を安全に一時保護ができるよう、4月から民間シェルター「エンゼルランプ」と委託契約を結び、鳴門市在住者は鳴門市が、藍住町在住者は藍住町が、それぞれ一時保護時に必要な経費を助成することになりました。経済的理由で加害者から逃れることが困難であった被害者を救済します。



※DV被害者救済支援図



これ以外にも、県内外の母子寮や子育て支援施設との連携による女性支援・子ども支援の輪を広げています。